

# 「海」という可能性。

## 海上技術安全研究所 第17回 研究発表会

講演プログラム《16 講演》  
ポスターセッション《23 掲示》

平成29年7月20日(木)  
10:00～16:40  
JA 共済ビル カンファレンスホール

### ACCESS



- 会 場 JA 共済ビル カンファレンスホール  
TEL.03-3265-8716
- 所 在 地 東京都千代田区平河町 2-7-9 JA 共済ビル1F
- 最寄り駅 東京メトロ有楽町線、半蔵門線、南北線  
「永田町駅」4番出口 徒歩2分
- 駐 車 場 施設内に有料駐車場(地下1階)はありますが  
台数・営業時間等に制限がございます。  
できるだけ公共交通機関をご利用下さい。

お問い合わせ

 国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所  
 海上技術安全研究所  
〒181-0004 東京都三鷹市新川 6-38-1  
TEL.0422-41-3005 《企画部 広報係》  
E-mail: info2@nmri.go.jp <http://www.nmri.go.jp/>

# 海上技術安全研究所 第17回研究発表会

時間	No.	題目	発表者
10:00~10:10		開会あいさつ	海上技術安全研究所 所長 大谷 雅夫
<b>セッション1(うみそら研講演)</b> 司会：海上・港湾・航空技術研究所 研究監 宇都 正太郎			
10:10~10:40	1	(基調講演) 国土交通省の技術政策について	国土交通省総合政策局技術政策課長 吉元 博文
10:40~11:10	2	(基調講演) うみそら研統合一年を迎えて	国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所 理事長 大和 裕幸
11:10~11:25	3	実海域性能向上への取り組み —実海域実船性能評価プロジェクト—	海上技術安全研究所 流体設計系長 辻本 勝
11:25~11:40	4	構造 GBS プロジェクトについて	海上技術安全研究所 構造安全評価系長 越智 宏

※午後より AB 二つの会場に分かれます。会場の設営作業を行いますので荷物をお持ちいただきますようよろしくお願いいたします。

11:40~13:10	休憩 / 【ポスターセッション】		
-------------	------------------	--	--

時間	講演プログラム A会場			講演プログラム B会場		
	題目	発表者	題目	発表者		
<b>セッションA1(流体)</b> 司会：研究統括監 谷澤 克治			<b>セッションB1(環境・動力)</b> 司会：特別研究主幹 春海 一佳			
13:10~13:40	5	内航海運のための省エネルギー船型群の開発	久米 健一	11	船用ディーゼル機関からの ブラックカーボン排出削減技術の検討	益田 晶子
13:40~14:10	6	船舶水中騒音規制に対する海技研の取り組み	坂本 信晶	12	船舶分野における燃料電池システムの展開	平田 宏一
<b>セッションA2(構造)</b> 司会：特別研究主幹 田中 義照			<b>セッションB2(運航・リスク評価)</b> 司会：特別研究主幹 太田 進			
14:10~14:40	7	次世代 CFD コード NAGISA の開発	平田 信行	13	船橋の自律化技術	丹羽 康之
14:40~15:10	休憩 / 【ポスターセッション】					
<b>セッションA2(構造)</b> 司会：特別研究主幹 田中 義照			<b>セッションB3(海洋)</b> 司会：特別研究主幹 宇都 正太郎			
15:10~15:40	8	NMRIW_ver.2(波浪中非線形運動・荷重解析 ツール)の開発と精度検証	松井 貞興	14	衝突海難分析における情報技術の活用	伊藤 博子
15:40~16:10	9	タンカーからの大規模油流出リスク低減のため の新材料による耐衝突性能向上技術、船級 Notation 及び実船適用	山田 安平	15	海底熱水鉱床開発のための 海底選鉱に関する研究	中島 康晴
16:10~16:40	10	造船技能コンクール、造船技能検定の課題等 の開発について ～今治地域造船技術センターにおける技能向 上、作業標準化に向けた取り組み～	松尾 宏平	16	複数 AUV と洋上中継器で構成した 純無人型探査ユニットによる 海底熱水地帯の潜航調査	金 岡秀

## ポスターセッション(11:40~13:10、14:40~15:10)

No.	課題名	説明者
1	内航海運の省エネルギー船型バリエーションの開発	一ノ瀬康雄
2	実船スケールにおける塗装粗面摩擦抵抗の推定法について —14 m長尺平板模型を用いた塗装粗面摩擦抵抗の尺度影響調査—	川島 英幹
3	波浪中における旋回運動と船体動揺推定法の検証	鈴木 良介
4	重合格子法による浅水計算及び UP_GRID の新機能紹介	小林 寛
5	小型船舶の波浪中転覆事故要因の類型化	柳 裕一朗
6	DLSA (全船荷重・構造一貫強度評価システム) の開発	花岡 諒
7	騒音規制への取り組み	平方 勝
8	画像解析法を用いた高揚力複合帆の計測と空力弾性評価	高見 朋希
9	SPH-Based Numerical Simulation of Sloshing Behavior for Moss type LNG Tank	馬 沖
10	構造用接着継手の実船環境における曝露試験	林原 仁志
11	HIL SIMULATOR OF PROPULSION ENGINE AND MICROPROCESSOR GOVERNOR	Bondarenko Oleksiy
12	ガスエンジン排ガスを吸入する船用ディーゼルエンジンにおける 吸気ガス組成が排気に与える影響	新田 好古
13	国際バルク輸送における詳細データの活用	小坂 浩之
14	国内長距離フェリー遅延確率分析経過報告	佐藤 圭二
15	推薦航路設計のための安全性評価手法の適用例	三宅 里奈
16	曳航型ガンマ線スペクトロメータを用いた海底土放射能の連続測定	鎌田 創
17	ROV による東北沿岸域での海底土放射能分布調査	大西 世紀
18	石油天然ガス開発におけるサブシー技術に関する調査研究	大坪 和久
19	タワーヨーク係留システムの設計および安全性評価に関する研究	石田 有子
20	ムーンプールを有する作業船の波浪中動揺 CFD シミュレーション	荒木 元輝
21	並進動揺型波力発電装置の出力最大化制御に関する検討	藤原 敏文
22	海底熱水鉱床探査のための AUV 複数機同時運用に使用する航行型 AUV の開発	横田 早織
23	海底熱水鉱床探査のための AUV 複数機同時運用に使用する洋上中継器の開発	稲葉 祥梧

ポスター展示 10:00~16:00